



市区町村名									
市区町村	旧市区町村	農業集落	調査区	経営体					
基本指標番号									

2005年農林業センサス 農 林 業 経 営 体 調 査 票

都府県用(沖縄県を除く)
平成17年2月1日現在

記入する前に、必ず「調査票の記入の仕方」
をご覧ください。

この調査票は、統計以外の目的には使用し
ませんので、ありのままを記入してください。

経営主の氏名又は農林業経営体の名称・代表者名

住所又は所在地

電 話 番 号

最初にすべての方が記入してください。

1 家族による経営(農家又は林家)ですか。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

	家族による 経営である	家族による 経営でない
101	1	2

2 経営の法人化の状況等について記入してください。

(該当する番号を必ず一つ〇で囲みます)

法 人 化 し て い る								地方公共団体・財産区		法人化していない	
農 事 組 合 法 人	会 社				各 種 団 体		そ の 他 の 法 人				
	株 式 会 社	有 限 会 社	合 名 ・ 合 資 会 社	相 互 会 社	農 協	森 林 組 合				そ の 他 の 各 種 団 体	
102	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

3 本社・支社の別について記入してください。

(該当に〇印を記入します)

単 独	
本社・本店	
支社・支店	

支社・支店の場合は、本社・本店の名称、所在地、電話番号
を記入してください。

本 社 ・ 本 店	名 称
	所在地
	電話番号

1で「家族による経営である」と答えた方

2ページの【1】世帯に進んでください。

1で
「家族による経営でない」
と答えた方

林業のみを行っている方

10ページの【11】山林に進んでください。

それ以外の方

4ページの【2】農業経営の特徴に進んでください。

表紙の設問で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

【1】世帯

- 1 世帯員は何人ですか。.....103
- 2 満14歳以下の世帯員(平成2年2月1日以降に生まれた人)は何人ですか。.....104
- 3 満15歳以上の世帯員(平成2年1月31日までに生まれた人)について記入してください。

男	人	女	人

記入上の注意

・世帯員とは、一緒に生活している人のことです。
現在、出稼ぎなどのために家にいなくても、生計を一緒にしている人は世帯員とします。

1年間(平成16年2月
(日数の数え方は、1日

なまえ	満年齢	男女別	世帯主との続柄 (下表の中から選び 該当する番号を記入)	自営農業に従事した日数	
				自営農業に従事した日数	自営農業以外の仕事に 従事した日数
満15歳以上の人(平成2年1月31日までに生まれた人)だけ記入します。 調査員が後で確認する場合にどなたか識別できるのであれば、ABC等の記号でも差し支えありません。	平成17年2月1日現在の年齢	男 女	経営している農業への従事日数と委託を受けて行った農作業の日数を合わせたもの	従事しなかった	従事しなかった
①	②(歳)	③	④	⑤	⑥
		一つを必ず○	該当番号	一つを必ず○で囲みます	一つを必ず○で囲みます
(世帯主)	01	1 2	0 1	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	02	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	03	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	04	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	05	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	06	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	07	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8
	08	1 2		1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8

⑧、⑨のいずれかに○印がある場合のみ記入してください。

(世帯主との続柄番号)

世帯主	世帯主の配偶者	子の配偶者	世帯主の父母	世帯主の配偶者の父母	兄弟姉妹	祖父	祖母	孫	孫の配偶者	その他(叔父母、従兄弟、甥姪等)
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11

- 4 世帯としての所得は自営農業と自営農業以外のどちらが主ですか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

自営農業	自営農業以外
1	2

- 5 お宅では、次のような農業生産組織に構成員として参加していますか。

(該当するものすべてを○で囲みます)

機械・施設の共同利用組織	委託を受けて農作業を行う組織	協業経営体	オペレーターとして従事した場合は○印
1	1	1	1

用語の説明

- ・経営主とは、男女を問わず、農業経営又は林業経営の責任を負っている者とします。
- ・農業経営（林業経営）の後継者とは、満15歳以上の者で、経営主から次の代に農業経営（林業経営）を継承することが確認されている者とします。

～平成17年1月)の状況について記入してください。
は8時間とし、例えば半日ずつ2日働いたら1日とします)

業以外の仕事状況		1年間の生活の主な状態		農業経営又は林業経営の経営主・後継者について					
うち自営林業に従事した日数	30日以上よそに雇われて働いた人（農作業を含む）	最も日数の多いのは	売上げのあるもの（に従事した人） 農業以外の自営業年間15万円以上の	どちらですか 日数の多いのは 農業以外で従事 自営農業と自営	1年間の生活の主な状態	経営主	経営主の後継者	経営主	経営主の後継者
	きまづた勤め先								
従事しなかった 1 29日 30 59日 60 99日 100 149日 150 199日 200 249日 250 以上									
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬			
一つを必ず○で囲みます	該当を○	該当を○	該当を○	一つを必ず○で囲みます	該当を○	該当を○			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			
1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3	1	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2	1 2			

同居している農業後継者がいない場合（⑫の2及び⑬の2に○がない場合）のみ記入してください。

6 世帯から離れて住んでいる農業経営の後継者（満15歳以上）がいれば、その人について記入してください。
（予定者を含みます）

満年齢	男女別	自営農業に従事した日数							自営農業以外への従事日数							自営農業と自営農業以外で日数の多い方は	独自に農業経営を行っていますか	配偶者はいますか
		従事しなかった	1 29日	30 59日	60 99日	100 149日	150 199日	200 249日	250 以上	従事しなかった	1 29日	30 59日	60 99日	100 149日	150 199日			
平成17年2月1日現在の年齢	男 女																	
	一つを必ず○	一つを必ず○で囲みます							一つを必ず○で囲みます							一つを必ず○	一つを必ず○	一つを必ず○
108	1 2	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	1 2 3 4 5 6 7 8	

10 ページの【11】山林に進んでください。
林業のみを行っている方は

【2】農業経営の特徴

表紙の設問で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

- 1 農業経営について、家族で経営移譲や労働条件、収益の分配等について取り決めを行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	行っている	行っていない
109	1	2

- 2 農業経営について複式簿記を記帳していますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	記帳している	記帳していない
110	1	2

- 3 農業経営について青色申告を行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	行っている	行っていない
111	1	2

- 6 消費者や農産物販売業者等との契約により、農産物の生産を行っていますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	行っている	行っていない
115	1	2

- 7 環境保全型農業への取組

地域の慣行(地域で従来から行われている方法)に比べて化学肥料や農薬の使用量を減らすことや、堆肥による土作りをして環境への負担を軽減した農産物の栽培(販売目的)を行っていますか。

(該当に○印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

化学肥料の低減の取組み	低減の取組み	農薬の低減	の取組み	堆肥による土作り
1	1	1	1	1

表紙の設問で「家族による経営でない」と答えた方で、かつ、「法人化していない」と答えた方のみ記入してください。

- 4 協業経営を行っている場合は参加世帯数を記入してください。

(該当に○印を記入します)

協業経営でない ☐

協業経営である ☐

		参加世帯	
		戸	うち農家
総参加世帯数	112		
うち、農作業(管理作業を含む)に30日以上従事した参加世帯数	113		

- 5 農業経営には、集落内に居住している概ね半数以上の世帯が参加していますか。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	参加している	参加していない
114	1	2

- 8 農業生産関連事業

農業生産に関連した事業を行っていますか。

(該当に○印を記入します)

行っていない ☐

行っている ☐

(該当するものすべてを○で囲みます)

農産物の加工	店や消費者に直接販売	貸農園・体験農園等	観光農園	農家民宿	農家レストラン	その他
1	1	1	1	1	1	1

該当する場合は、過去1年間の利用者数を記入してください。

		千 百 十 人			
観光農園	118				
農家民宿	119				
農家レストラン	120				

【3】土地

記入上の注意

- ・この土地には、土地台帳の地目や面積ではなく、現在の地目と面積を記入してください。
- ・面積には、けい畔も含めた面積を記入してください。
- ・他の市区町村にある土地も含めて記入してください。
- ・耕作を放棄した田、樹園地、畑とは、過去1年以上作付け（肥培管理）しないで、今後も作付けする考えのない土地をいいます。なお、既に原野となったものは耕作放棄地には含めません。

1 田

		ha (町)	(反)	a (畝)
所有している田は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	202			
うち、他に貸している田は (経営を委託している田を含みます)	203			
うち、耕作を放棄した田は (過去1年間以上作付けせず、今後も作付けする考えのない田)	204			
他から借り入れている田は (経営を受託している田を含みます)	205			
田の経営耕地 (202 - 203 - 204 + 205)	①			

田の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)	(反)	a (畝)
稲を作った田 (青刈り稲は除きます)	208			
うち、裏作物を作った田 (二毛作した田)	209			
稲以外の作物だけを作った田 (青刈り稲を含みます)	210			
何も作らなかった田(休耕田) (耕作放棄した田は除きます)	211			

(208、210、211の計は、田の経営耕地①と一致します)

→ 作物別面積(作付けのべ面積)を記入してください。

		ha (町)	(反)	a (畝)
麦	212			
大豆	213			
雑穀	214			
飼料用作物	215			
工芸農作物	216			
その他	217			

2 樹園地(普通畑や牧草地を除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
所有している樹園地は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	218			
うち、他に貸している樹園地は (経営を委託している樹園地を含みます)	219			
うち、耕作を放棄した樹園地は (過去1年間以上栽培せず、今後も栽培する考えのない樹園地)	220			
他から借り入れている樹園地は (経営を受託している樹園地を含みます)	221			
樹園地の経営耕地 (218 - 219 - 220 + 221)	②			

3 畑(牧草専用地を含み、樹園地は除きます)

		ha (町)	(反)	a (畝)
所有している畑は (原野化しているもの等、現況が農地でないものを除きます)	224			
うち、他に貸している畑は (経営を委託している畑を含みます)	225			
うち、耕作を放棄した畑は (過去1年間以上作付けせず、今後も作付けする考えのない畑)	226			
他から借り入れている畑は (経営を受託している畑を含みます)	227			
畑の経営耕地 (224 - 225 - 226 + 227)	③			

畑の経営耕地に、過去1年間どのような作付けをしましたか。

		ha (町)	(反)	a (畝)
普通作物を作った畑 (飼料用作物だけを作った畑及び牧草専用地を除きます)	230			
飼料用作物だけを作った畑 (牧草を含みます)	231			
牧草専用地 (造成改良草地を含みます)	232			
何も作らなかった畑 (耕作放棄した畑は除きます)	233			

(230～233の計は、畑の経営耕地③と一致します)

4 総経営耕地面積

	ha (町)	(反)	a (畝)
田① + 樹園地② + 畑③			

5 耕地以外で採草地や放牧地に利用した土地

山林、原野等で過去1年間に採草地や放牧地として利用した土地面積を記入してください。

		ha (町)	(反)	a (畝)
山林、原野等で過去1年間に利用した土地面積	234			

6 施設園芸

過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積を記入してください。

記入上の注意

- ・ハウス・ガラス室とは、その中で普通の姿勢で作業できるものをいいます。
- ・水稻の育苗だけ、または、きのこの栽培だけに利用したものは除きます。

		(a) m ²			
ハウス・ガラス室の面積	251				

【4】農業用機械

過去1年間に利用した機械(リース・共同利用を含みます)及び現在所有している機械(数戸で共有している機械をお宅で保管している場合を含みます)について、その実台数を記入してください。

記入上の注意

- ・利用した機械は、過去1年間ののべ台数ではなく、過去1年間を通じた実台数を記入してください。

			利用台	所有台
乗トラ 用ク タ 型Ⅰ	15馬力未満	271		
	15 ~ 30	272		
	30馬力以上	273		
動力防除機		277		
乗用型スピードスプレヤー		278		
動力田植機		279		
自脱型コンバイン		280		
普通型コンバイン		281		

【5】農業労働力

過去1年間に農業経営の仕事に従事した人について記入してください。

記入上の注意

- ・受託した農作業を行うために雇い入れた人を含みます。
- ・農業以外の自営業等で雇い入れた人は除きます。
- ・ここでは農作業に従事した人だけでなく、事務関係の仕事をしている人も含めて記入します。
- ・日数の数え方は、1日は8時間とし、例えば半日ずつ働いたら2日で1日とします。

1 世帯員又は経営の責任者・役員・構成員のうち農業経営に従事した人について男女別日数別に実人数を記入してください。

(一世帯一経営の場合は記入する必要はありません)

		男 人		女 人	
1 ~ 29日	302				
30 ~ 59日	303				
60 ~ 99日	304				
100 ~ 149日	305				
150 ~ 199日	306				
200 ~ 249日	307				
250日以上	308				
計					

2 農業経営のために常雇いした人(農業経営のためにあらかじめ年間7か月以上の契約で雇った人)について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。

(法人等の組織経営体で農業以外の部門に常雇いしている人が農業に従事した場合は、ここに含めないで臨時雇いとします)

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	312		
女	313		

3 日雇・季節雇など、農業経営のために臨時雇いした人について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	322		
女	323		

4 手間替え・ゆい(労働交換)・手伝い(世帯から離れ住んでいる子供等の手伝いも含みます)の人について男女別に実人数と従事した日数の合計を記入してください。(家族による経営の場合のみ記入してください)

		実人数 人	従事日数の合計 日
男	332		
女	333		

【6】農産物の生産

記入上の注意

- ・露地で作付け面積が1アールに満たない場合も1と記入してください。
- 同様に、施設で1m²に満たない場合も1と記入してください。
- ・販売目的で作付けた作物の一部を自給向けにした場合は、自給分も含めた面積を記入してください。

1 販売目的で作付けた作物

過去1年間に販売目的で作付けた作物の作付け(栽培)のべ面積を記入してください。(けい畔は含めません)

				ha (町) (反)		a (畝)	
稲・麦・雑穀	水稲	稲	401				
	陸稲	稲	402				
	小麦	麦	403				
	大麦・裸麦 (ビール麦を含む)		406				
	その他の雑穀		408				

(その他の雑穀は、そば、ひえ、とうもろこしの合計を記入してください。未成熟とうもろこし(スイートコーンなど)は除きます)

				ha (町) (反)		a (畝)	
いも類	ばれいしょ		409				
	かんしょ (さつまいも)		412				

				ha (町) (反)		a (畝)	
豆類	大豆 (実とりのみ)	豆	413				
	黒大豆		417				
	その他の豆類		418				

(その他の豆類は、あずき、らっかせい、そらまめ、いんげん、ささげなどの合計を記入してください)

				ha (町) (反)		a (畝)	
工芸農作物	たばこ		426				
	茶(栽培面積)		427				
	その他の工芸農作物		432				

(その他の工芸農作物は、なたね、いぐさ、こんにゃく、ホップ、ごまなどの合計を記入してください)

				露地 ha (町) (反)		a (畝)		施設 (a) m ²	
野菜類	トマト		433					434	
	なす		435					436	
	ピーマン		437					438	
	きゅうり		439					440	
	キャベツ		455					456	
	結球はくさい		457					458	
	レタス		461					462	
	ほうれんそう		463					464	
	ねぎ		465					466	
	たまねぎ		467					468	
	だいこん		471					472	
	にんじん		473					474	
	さといも		475					476	
	いちご		477					478	
	すいか		479					480	
	メロン		481					482	
	ブロッコリー		483					484	
	その他の野菜		485					486	

(その他の野菜は、未成熟とうもろこし(スイートコーンなど)、えだまめ、れんこん、たけのこ、わさびなどの合計を記入してください)

				露地 ha (町) (反)		a (畝)		施設 (a) m ²	
花き類・花木	きく		501					502	
	カーネーション		503					504	
	ばら		505					506	
	その他の花き類		511					512	
花木	花木		513					514	

(その他の花き類には、花き類の苗を含み、花木には、花木の苗、苗木を含みます)

				露地 ha (町) (反)		a (畝)		施設 (a) m ²	
種苗・苗木類			515					516	

(種苗・苗木類は、野菜、果樹、造林用芝などの種苗及び苗木の合計を記入してください。花き類・花木の苗、苗木は除きます)

				露地 ha (町) (反)		a (畝)		施設 (a) m ²	
その他の作物			517					518	

(その他の作物は、飼料用作物、肥料用れんげ、青刈り作物、芝など、どの作物欄にも該当しなかった作物の合計を記入してください)

2 販売目的で栽培した果樹

販売目的で栽培している果樹の栽培面積を記入してください。

記入上の注意

露地で栽培面積が1アールに満たない場合も1と記入してください。

同様に、施設で1m²に満たない場合も1と記入してください。

		露地	ha (畝)	(反)	a (畝)	施設	(a)	m ²
りんご	521					522		
ぶどう	523					524		
日本なし	525					526		
もも	527					528		
温州みかん	529					530		
なつみかん	531					532		
その他のかんきつ類	537					538		
かき	539					540		
くり	541					542		
うめ	543					544		
ブルーベリー	549					550		
その他の果樹	551					552		

(その他の果樹は、さくらんぼ、すもも、いちじく、キウイフルーツなどの合計を記入してください)

3 販売目的で栽培したきのこと類

過去1年間に販売目的で栽培したきのこと類を○で囲んでください。

(該当するものすべてを○で囲みます)

	えのきたけ	しいたけ	しめじ類	まいたけ	その他
561	1	1	1	1	1

4 販売目的で飼っている家畜等

販売目的で飼っている家畜の頭羽数を記入してください。

(1) 乳用牛(搾乳目的で飼っている牛)

		頭
2歳(24か月齢)以上	572	
2歳(24か月齢)未満	573	

(2) 肉用牛

		頭
和牛などの肉用種	子取り用めす牛 (子取り用に予定の子牛を含みます)	576
	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	577
	売る予定の子牛等	578
和牛と乳用種の交雑種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	579
	売る予定の子牛	580
肉用として飼っている乳用種	肥育中の牛 (肥育する予定の子牛を含みます)	581
	売る予定の子牛	582
計(576~582までの計)		

(3) 豚

		頭
子取り用めす豚 (6か月齢以上)	584	
肥育中の豚 (肥育する予定の子豚、種豚を含みます)	585	

(4) 採卵鶏

卵の販売目的で飼っている採卵鶏(ひなどりを含む)を記入してください。

		万	千	百	十	羽
飼っている羽数	590					

(5) 種鶏

採卵用及びブロイラー用のひなの生産を目的とする種卵採取を行うための鶏(おすを含む)を記入してください。

		万	千	百	十	羽
飼っている羽数 (6か月齢以上)	591					

(6) ブロイラー

		万	千	百	十	羽
過去1年間に出荷した羽数	592					

(7) 鶏のふ卵、育すう

鶏のふ卵、育すうについて記入してください。

		万	千	百	十	個
ふ卵器の最大入卵可能個数	593					

		万	千	百	十	羽
ひなの年間出荷羽数 (初生ひなは除きます)	594					

【7】農産物の販売

- 1 過去1年間の農産物の販売金額(売上高)の合計はどれくらいですか。(畜産物、まゆ、栽培きのこも含まれます)

(該当に○印を記入します)

販売なし ☐

販売あり ☐

	億	千	百	十	万	円
601						

- 2 農産物の部門別販売金額の順位とその割合

過去1年間に農産物の販売のあった場合に記入してください。

どの部門の販売金額(売上高)が多かったか、1位、2位、3位の部門に○印をつけてください。同じ割合の場合は作付け面積の多い方を上位にしてください。

販売金額合計に対する割合はどれくらいですか。
例えば
3割は 3と
10割は 10と
記入します。

		1位	2位	3位	割
水 稻 ・ 陸 稻	603	1	2	3	
麦 類	604	1	2	3	
雑 穀 ・ い も 類 ・ 豆 類	605	1	2	3	
工 芸 農 作 物 (たばこ、茶、さとうきび、こんにゃく、いもなど)	606	1	2	3	
露 地 野 菜	607	1	2	3	
施 設 野 菜	608	1	2	3	
果樹類(露地及び施設栽培)	609	1	2	3	
花き・花木(露地及び施設栽培)	610	1	2	3	
そ の 他 の 作 物 (芝、種苗、牧草、栽培きのこ類など)	611	1	2	3	
酪 農	612	1	2	3	
肉 用 牛 (肉用として飼っている乳用種を含みます)	613	1	2	3	
養 豚	614	1	2	3	
養 鶏 (ブロイラーを含みます)	615	1	2	3	
養 蚕	616	1	2	3	
その他の畜産(養蜂を含みます)	617	1	2	3	

- 3 過去1年間に販売した農産物の出荷先について、すべての出荷先とそのうち販売金額が最も多かった出荷先を記入してください。

	農 協	農協以外の集出荷団体	卸 売 市 場	小 売 業 者	食 品 製 造 業 者 外 食 業 者	消 費 者 に 直 接 販 売	そ の 他
該当する出荷先	620	1	1	1	1	1	1
売上1位の出荷先	621	1	2	3	4	5	6

(該当する出荷先については、該当するものすべてを○で囲みます)
(売上1位の出荷先は、該当する番号を必ず一つだけ○で囲みます)

【8】農作業の委託

過去1年間によそに委託した水稻作作業について記入してください。

記入上の注意

- ・経営を委託したものは耕地の貸付けとなり、ここには含めません。
- ・水稻作のすべての作業とは、「育苗」、「耕起・代かき」、「田植」、「防除」、「稲刈り・脱穀」、「乾燥・調製」のすべてをいいます。

(該当するものすべてを○で囲みます)

すべての作業を委託	作 業 別 に 委 託					
	育 苗	耕 起 ・ 代 か き	田 植	防 除	稲 刈 り ・ 脱 穀	乾 燥 ・ 調 製
701	1	1	1	1	1	1

【9】農作業の受託

過去1年間によそから受託した農作業について作業を受託した世帯数と作業面積を記入してください。

記入上の注意

- ・経営を受託したものは耕地の借入れとなり、ここには含めません。
- ・水稻作のすべての作業とは、「育苗」、「耕起・代かき」、「田植」、「防除」、「稲刈り・脱穀」、「乾燥・調製」のすべてをいいます。

- 1 水稻作

	戸 数	戸	作業面積	ha (町)	(反)	a (畝)
すべての作業を受託した	711		712			
作 業 別 に 受 託 し た						
育 苗	713		714			
耕 起 ・ 代 か き	715		716			
田 植	717		718			
防 除	719		720			
稲 刈 り ・ 脱 穀	721		722			
乾 燥 ・ 調 製	723		724			

- 2 その他

	戸 数	戸	作業面積	ha (町)	(反)	a (畝)
麦 作	739		740			
大 豆 作	741		742			
野 菜 作	743		744			
果 樹 作	745		746			
飼 料 用 作 物	747		748			
工 芸 農 作 物	749		750			
その他の作物	753		754			
畜 産	755					
うち酪農ヘルパー	756					

牧草地経営体である場合のみ記入してください。

記入上の注意

・牧草地経営体とは、牧草を栽培することにより、家畜の預託事業を営むことを目的とするもの又は共同で牧草を栽培し、共同で採草、放牧に利用することを目的とするもの。

3 受託した戸数と頭数を記入してください。(預託牧場である場合のみ記入してください)

	戸 数 戸				頭 数 頭			
乳用牛	757				758			
肉用牛	759				760			

4 参加世帯数を記入してください。(共同利用採草・放牧場である場合のみ記入してください)

	戸 数 戸			
	761			

5 農作業の受託を行っている地域的範囲について記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

		農業集 村落内	旧市区 町村内	市区町 村内	都府県内 (支庁内)	都府県外 (支庁外)
主な範囲	762	1	2	3	4	5
最遠方範囲	763	1	2	3	4	5

6 過去1年間の農作業の受託による料金収入を記入してください。

(該当に○印を記入します)

収入なし ☐

収入あり ☐

	億	千	百	十	万	円
764						

【10】都道府県設定項目

特別栽培農産物の栽培面積	801	a			
他府県で所有している農地	802	a			
生産履歴記録を実施している水稻の作付面積	803	a			
生産履歴記録を実施している野菜の作付面積	804	a			
生産履歴記録を実施している果樹の栽培面積	805	a			

林業を行っていない方はここで終わります。
ご協力ありがとうございました。

林業を行っている方は記入してください。

【11】山林

1 所有山林面積・保有山林面積を記入してください。

		ha (町)	(反)	a (畝)
所有している山林は	902			
うち、他に貸している山林は (自分の土地を他人に分譲している山林を含めます)	903			
他から借り入れている山林は (他人の土地に分譲している山林を含めます)	904			
保有山林 (902 - 903 + 904)				
うち、他人に管理をまかしているもの	905			

2 保有山林の所在地についてその面積割合を記入してください。

	居住・所在する県内の 市区町 村内	居住・所在する 県外 市区町 村外	割
906			

3 保有山林のうちの人工林について、その面積を記入してください。

	ha (町)	(反)	a (畝)
10年生以下 (人工林の伐採跡地を含めます)	908		
11～30年生	909		
31～40年生	910		
41年生以上	911		
人工林計 (908+909+910+911)			

4 保有山林における林業作業について記入してください。

記入上の注意

・林業作業には、雇用及び委託による作業も含めてください。
・下刈りなどとは、下刈り、枝打ち、つる切り、除伐、雪起こしなどの保育作業をいいます。

(1) 保有山林における過去5年間の林業作業の有無について記入してください。

(該当するものをすべて○で囲みます)

	植 林	下 刈り など	間 伐	主 伐
912	1	1	1	1

(2) 保有山林における過去1年間の実作業面積について記入してください。

保有山林の実作業面積

	ha (町)	(反)	a (畝)
植 林	913		
下刈りなど	914		
間 伐	915		
主 伐	916		

【12】林業労働力

- 1 過去1年間に林業経営の仕事に従事したすべての人について記入してください。

(一世帯一経営の場合の世帯員の労働は記入する必要はありません)

		男	人	女	人
1～29日	922				
30～59日	923				
60～99日	924				
100～149日	925				
150～199日	926				
200～249日	927				
250日以上	928				
計					

- 2 過去1年間の林業受託作業のうち素材生産(立木買いによる素材生産を含む)に従事した日数の合計を記入してください。

929 日

【13】素材生産

過去1年間の素材生産量を記入してください。

- 1 保有山林において、自ら伐採した素材生産量を記入してください。

素材生産量 931 m³

- 2 受託もしくは立木買いによる素材生産量を記入してください。(主伐(請負)及び立木買いによるもの、間伐のうち利用したものを合計してください)

素材生産量 932 m³
うち、立木買いによるもの 933

【16】林業作業の受託

過去1年間の林業作業の受託について記入してください。

記入上の注意

- ・受託先別の割合については、再委託に出したものは除きます。また、国・地方公共団体等には、公社や公団などを含まず。
- ・受託先別の割合の山林保有者「個人」及び「その他」のうち不在村とは、作業を受託した山林の所在地と、その作業の依頼主(山林保有者)の居住地が同一市区町村でない場合をいいます。

- 1 山林作業の受託面積及び受託先別の割合を記入してください。

作業受託等面積						受託先別の割合					
うち再委託に出した割合						山林保有者から山林保有者以外					
ha (町) (反) (畝)						個人	国・地方公共団体等	その他	うち不在村	うち不在村	割合
植林	961					962					
下刈りなど	963					964					
間伐	965					966					
主受託	967					968					
伐立木買い	969					970					

【14】林産物の販売

- 1 過去1年間の林産物の販売について該当するものを選んでください。

記入上の注意

- ・特用林産物とは、薪、炭のほか山林から採取したたけのこ、山菜などをいいますが栽培きのご類、林業用苗木は含めません。
- ・よそから立木を購入して素材を生産し販売したものは除きます。

(該当するものすべてを○で囲みます)

	用立木で	材素材で	ほた木用原木	特用林産物
941				

- 2 過去1年間の林産物の販売金額(売上高)の合計はどれくらいですか。

(該当に○印を記入します)

販売なし ☐
販売あり ☐

942 億 千 百 十 万円

【15】林業作業の委託

過去1年間によそに委託した保有山林の林業作業について作業ごとに割合を記入してください。

記入上の注意

- ・下刈りなどとは、下刈り、枝打ち、つる切り、除伐、雪起こしなどの保育作業をいいます。

	植林	下刈りなど	間伐	主伐
	割合	割合	割合	割合
951				

- 2 林業作業の受託(立木買いによる素材生産を含む)を行っている地域的範囲について記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	農業 集 落 内	旧 市 区 町 村 内	市 区 町 村 内	都 府 県 内 (支 庁 内)	都 府 県 外 (支 庁 外)
主な範囲 971	1	2	3	4	5
最遠方範囲 972	1	2	3	4	5

【17】その他の林業に関する項目

表紙の設問で「会社」と答えた方のみ記入してください。

- 1 山林を保有している場合のみ、過去1年間の収入が最も多い事業について記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	林業	建設業	木材・木製品製造業 (家具を除く)	パルプ・紙・紙加工 品製造業	その他の 事業
981	1	2	3	4	5

- 3 林業作業の受託料金収入等について記入してください。

- (1) 過去1年間の林業作業の受託(立木買いによる素材生産を含む)による料金収入を記入してください。(立木買いによる素材生産の受託料金収入は、素材売却額と立木購入額との差額とします)

(該当に○印を記入します)

収入なし ☐

収入あり ☐

→ 973

億	千	百	十	万円

- (2) 受託料金収入のうち、次の受託作業について収入割合を記入してください。

造の 林・受 保託 育託	素の 材受 生託 産託	素(立木買 材生 産)
割	割	割
974		

- 4 林業作業を受託(立木買いによる素材生産を含む)している場合のみ、過去1年間の事業収入1位と2位のものについて記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	林業	製材業・木製品業	木材・竹材卸売業	農 業	造園 工 事 業	土木 工 事 業	その他の 事業
1位のもの 975	1	2	3	4	5	6	7
2位のもの 976	1	2	3	4	5	6	7

表紙の設問で「家族による経営である」と答えた方のみ記入してください。

- 2 山林を保有している場合のみ、あなたの世帯で過去1年間の収入が最も多いものについて記入してください。

(該当する番号を必ず一つ○で囲みます)

	雇 わ れ き ま つ た 勤 め 先	自 営 業 出 稼 ぎ	日 雇 臨 時 雇	林 業	林 業 以 外	そ の 他
982	1	2	3	4	5	6

調査はここで終わりです。
ご協力ありがとうございました。

連絡先

調査員氏名

電話番号

奈良県